

The English Times

No 9

October fourth, 2022

O.M.O.T.E.N.A.S.H.I

東京オリンピック招致のスピーチで使われた言葉ですね。日本の「おもてなし」は世界に誇るべき文化だと思います。「おもてなし」は「相手に敬意をもち、対価を求めない心で相手に満足してもらえるように良い姿勢で接すること」だそうです。う～ん。奥が深いですね。この「おもてなし」を英語で表現すると・・・**Hospitality** かなと思います。日本の文化を英語で説明するのはかなり難しいです。英語で、日本文化の奥深さや日本語の表現の細かさを伝えきれないんですよ。以前、「わびさび」「風流」をデイビッドに説明しました。グーグルで訳すと、「そうじゃないんですよ。」となり、こういうときに使うのよと例をだして説明しましたが、はたして日本の情緒や心が伝わったかどうか…☺

Thank you very much
for your hospitality.

(おもてなし、ありがとうございます。)



How come? (え?なんで?)



「なぜ?」は英語で?と聞かれたら、「Why?」と答えるでしょう。正解です! Why は純粋に理由をたずね、どんな状況

でも使えます。ただ、カジュアルな友達同士の会話で「え?なんで?」「どうしてそんなことになっとん?」というときに「How come?」という表現もあります。

A: I'm gonna go to Tokyo tomorrow!!

(明日から東京行くわ!!)

B: How come?

(え?なんで?)

Tongue twister

Tongue twister は「早口言葉」です。有名な早口言葉を紹介するので、ぜひ挑戦してください。f,l,r や p の跳ねる音などきれいに発音するとけっこう難しいですよ♪



① **Eight apes ate eight apples.**

(えいと えいぶす えいと えいと あつぶるす)

「8匹の猿が8個のリンゴを食べた」

② **Peter Piper picked a peck of pickled peppers.**

(ピーたー ぱいばー ぴつくと あ ペック おぶ

ぴっくると ペっぱーす)

「ピーター・パイパーはたくさんの唐辛子の漬物を拾った。」

③ **Freshly fried fresh flesh.**

(ふれっしゅりー ふらいど ふれっしゅ ふれっしゅ)

「油で揚げたての新鮮な肉」

Do you know “チルい”?

若者の間で使われている「チルい」という言葉を聞いたことがありますか?例えば・・・「この曲チルいよね～」 「今日～これからカフェでチルろうよ。」という感じでしょうか。「リラックスしている」「ゆったりとしている」イメージです。じつはこの「チル」は英語の **chill** が語源です。**chill out** は「落ち着く」「くつろぐ」という意味です。「ゆっくりしている」や「遊びに行こう」と誘うとき、怒っている人に「落ち着いて!」と伝えるときに使います。

A: What are you doing now?" (今、なんしょーん?)

B: "Oh, I'm just chilling out." (ああ、ぼ～っとしとる)

A: Let's chill out with me!! (私と遊びに行こうや!)